

氏名	ながしま ゆう き 長 島 雄 毅	職名	講 師	就任年月	2020年（令和2年）4月
【学歴】	2008年3月 立命館大学文学部人文学科地理学専攻卒業 2013年3月 京都大学大学院人間・環境学研究科共生文明学専攻修士課程修了 2018年3月 京都大学大学院人間・環境学研究科共生文明学専攻博士後期課程修了				
【取得学位】	京都大学博士（人間・環境学）				
【職歴】	2018年4月 京都大学大学院人間・環境学研究科研修員（～2018年11月迄） 2018年12月 愛知工業大学地域防災研究センターポストドクトラル研究員（～2020年3月迄） 2020年4月 宮崎産業経営大学法学部講師（現在に至る） 2020年10月 愛知工業大学地域防災研究センター客員研究員（現在に至る）				
【専門分野】	人文地理学 歴史地理学				
【研究課題】	近世・近代の日本における人口移動 歴史災害における人々の認識・対応				
【担当科目】	地域と文化 論理的思考C（地域の論理） 日本地域形成論 人文地理学 自然地理学 地誌				
【学会・社会活動】	人文地理学会 日本地理学会 歴史地理学会 立命館地理学会 日本人口学会 日本災害情報学会 日本地理教育学会				

【主な研究業績】

区 分 (単・共別)	著 書 ・ 論 文 名 等	発行所・掲載誌・発表学会等	発行・発表 年 月
学術論文 (単)	『皇国地誌』を通してみた明治前期の京都と周辺地域の結合関係	『立命館地理学』第20号、 43-56 頁	2008 年 11 月
学術論文 (単)	近世後期京都における商家奉公人の雇用と再生産—平野屋遠藤家を事例として—	『人文地理』第67巻1号、 1-19 頁	2015 年 2 月
学術論文 (単)	明治5年の職分調査結果からみた京都・下京第四区における住民の労働移動	『歴史地理学』第58巻5号、 1-18 頁	2016 年 12 月
学術論文 (単)	幕末の丹波国馬路村「宗旨御改帳」にみる住民の労働移動の特徴	『地域と環境』第14号、 43-56 頁	2016 年 12 月
学術論文 (共)	三井大坂両替店「聞書」に記録された災害とその発生地域	『愛知工業大学地域防災研究センター年次報告書』第15号、 65-71 頁	2019 年 9 月
学術論文 (共)	三井越後屋京本店「火事役附帳」にみる火災への対応	『愛知工業大学地域防災研究センター年次報告書』第16号、 59-66 頁	2020 年 9 月
学術論文 (単)	近世日本の人口移動に関する研究の展開—歴史人口学と歴史地理学の関わりから—	『立命館文学』第672号、 261-273 頁	2021 年 3 月
学術論文 (共)	防災教育教材での3Dプリンタ造形物の有用性—災害と地形の関係をテーマとした調査から—	『防災教育学研究』第2巻1号、 79-90 頁	2021 年 9 月
学術論文 (単)	18・19世紀の丹波国西田村における労働移動の地域的展開	『宮崎産業経営大学教職課程年報』第15号、17-27 頁	2022 年 3 月
その他	安政東海地震による高島城の被害状況に関する書状	『馬場家研究報告2018』11-13 頁	2019 年 3 月